

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2013. 10
No.242

TPM 優秀賞 カテゴリー A

― 第二次審査 無事終了 ―

イナテック全社一丸となった活動になり、本
当に社員の皆様には感謝申し上げます。

また、再三にわたり、“言にくい事”をあえ
て鬼になって苦言を呈していただいた本多常務、
大変ありがとうございました。そして、それを
支え TPM 推進の陰の立役者である坂下課長にも
お礼申し上げます。

稲村先生(名古屋工業大学名誉教授)と杉
浦先生(JPM 審査員)には、適確かつ大変厳しい
ご指摘と、イナテックの将来に向けた有意義な

アドバイスをいただき、感謝申し上げます。あ
りがとうございました。

第二次審査の中では、

- ・ 「いちいち Q2サークル 鈴木(千)リー
ダーさん、大変素晴らしい！これからも
頑張ってください。

- ・ 「二次審査の宿題に対する改善は 100 点
満点です」

など各課ですばらしい講評を頂きました。

イナテック社員の皆様のお蔭です。そしてこ
こまで導いていただいた山田先生(MAC コンサルタ
ント)には大変お世話になり、山田先生なしで
は決してここまで来られなかったと思っておりま
す。本当にありがとうございます。

審査員の先生方のイナテックへの将来のアドバ
イスとして、

- ・ 現状把握をもっと徹底すること
- ・ データを大切に、トレンドを管理するこ
と
- ・ 切削と『振動』は非常に大切で、ダントツ
の品質と生産性には欠かせないものです
加工点でクーラントはもっと綺麗に管理
すべきです。ダントツの品質・生産性を目
指す上での“キー”になります

等々、重要なアドバイスを頂きました。

審査終了後にコンサルタントの山田先生から
感想とコメントをいただき、「どの事例も素晴ら
しい発表でした。99.9%合格でしょう！」と自
信を持って言える。今後は TPM 活動パート II とし
て『継続賞・特別賞』を狙ってください。イナテッ
クの皆さんは十分それだけの力を持っている！」
とエールを頂きました。

まさしくこれから“他社との差別化”を図る
第一歩が始まります。今後ともよろしくお願
い致します。ありがとうございました。

トヨタ自主研指導者様の口癖

これは AW 調達品質部 仕入先支援 G の
方々からのご指導いただいた言葉です。

『巧遅は拙速に如かず(こうちはせつそく
にしかず)』

意味は「仕事の出来が良くて遅いよりも、
たとえ出来が悪くとも速くできる方が良く
いうこと」です。

つまり“改善”するのに「ああでもない、こうでもない」と検討・議論ばかりしていて、一向に行動に移さないのでダメだ、と言うこととです。まず！やってみる。その結果を大切にして次のステップに進むことです。これはTPMで言うステップ展開とよく似ています。言い換えると、『改善は巧遅よりも拙速』であります。

快適な一日は朝にあり

これは、致知 5月号「大自然と体心」に載っていた事と私の思いが重なった記事です。

「快適な一日を過ごすためには、朝起きたら最初にうがいをします。出来ればブラッシング(歯磨き剤は使わなくてよい)もします。口の中にたまっている唾(つば)をきれいに洗い流すのです。口の中には約七百種類の常在菌が生息しています。

睡眠中は唾液の分泌量が減るため細菌がどんどん増えて行きます。そのまま水を飲んだり、朝食を食べたりすると、増殖した菌と一緒に飲み込んでしまうこととなります。

時にお酒を飲んで歯磨きもしないで寝てしまつと、細菌が過剰に増殖し、さらにアルコールと混ざると、朝になる頃には唾液が腐つたような状態になります。唾液の中に発がん性物質の『ホルムアルデヒド』が生じることも分かりました。その腐った唾液を飲み込むことが“咽頭がん”や“消化器系のがん”の原因になると考えております。したがって、朝起きたらまずうがいとブラッシングです。」

イナテックは只今『ヘルスマ』に皆さんチャレンジ中です。その中に歯磨きが含まれているのはこれも一つの要因です。

私は 8ヶ年前より毎月一回歯科医さんに歯のチェックと掃除をしていただいています。しかし、未だに汚れについて毎回指導いただいています。しかも一日最低 2回、毎回ブラッシングを 3種類使つて磨いてもこの状態です。皆さんも歯磨きに関心を持っていただけて、健康な身体づくりをしていただきたいと思います。皆さんの健康は、イナテックの健康のバロメーターです。